

第 16・17 回 探究発展 A SS 授業指導案 (略案)

授業日：11 月第 1 週

場所：図書館

1, 本時の目標

- ① 研究計画書に従って研究・調査活動を行う。

2, 本時の展開

時間	項目	生徒の活動	備考
5	導入 (図書館)	① 本時の目標を知る。 ・仮説の検証方法を相談して決め、検証活動を実施する ② 自己評価カードに本時の目標を記入する。	pp.29~35 STEP9
90 (10)	調査活動	① 文献調査を元に仮説の検証方法を考え必要なら申請する。 ・特別な調査活動実施計画書にしっかり記入する。 ・計画書を見て実験のイメージが湧くように記入する。 ・必要な物品があればおおよその金額を調べて書く。 ② 検証活動を実施する ・生物実験室、化学実験室、物理講義室を使用する場合は必ず「理科教室使用許可願」を提出する ・使用時間と片付けを徹底する ・継続実験、薬品使用の場合も必ず許可を取ること ・必ずアドバイザー教員に「報告・連絡・相談」	pp.29-35 STEP9
5	自己評価	自己評価カードを記入して本時の取り組みを振り返る	

3, その他

提出物：なし

連絡：11 月初旬までで検証活動を終わらせておくことが望ましいが、クラスによって時数の差があるので、レポート提出までの時間を見ながら計画を立てること。(実施予定表を参考)

「研究レポート」「発表用資料」の提出 12 月 23 日 (水) アドバイザ教員へ

11 月 9~10 日に各クラス 2 時間でレポート作成指導

(島根大学中村先生) LHR1 時間+国語 1 時間

各アドバイザー教員が 11 月上旬までに外部連携指導教員の先生方と連絡を取り合う予定。

副担任の先生は OneNote や対話を通して研究の進捗を把握してください。